

株式会社●● 御中

離職状況のご報告

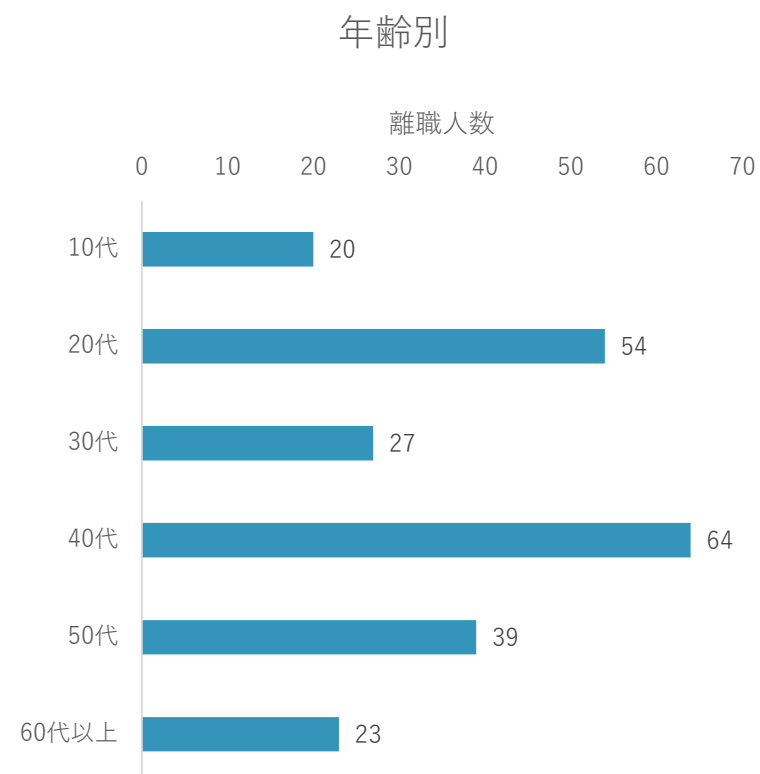
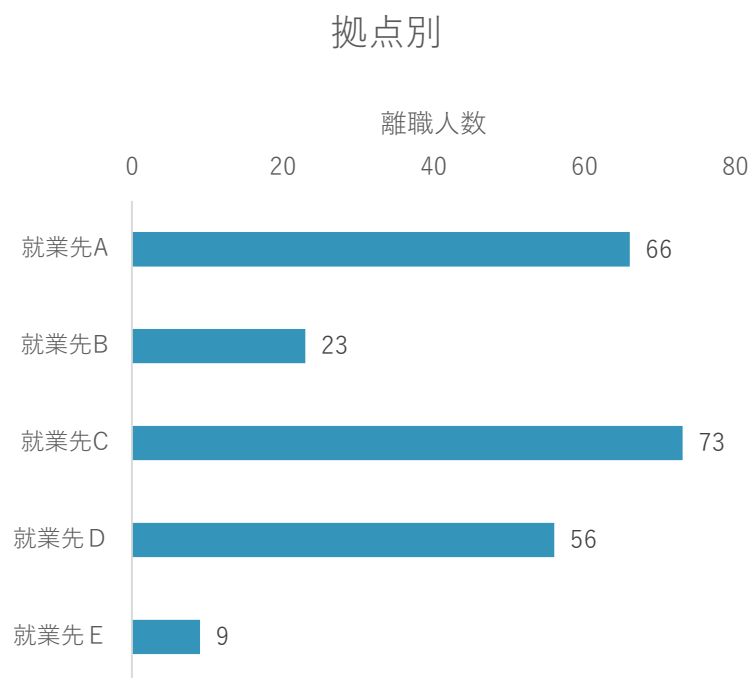
ご報告内容

1. 離職ボリューム（拠点別・年代別）
2. 離職タイミング（全体・拠点別・年代別）

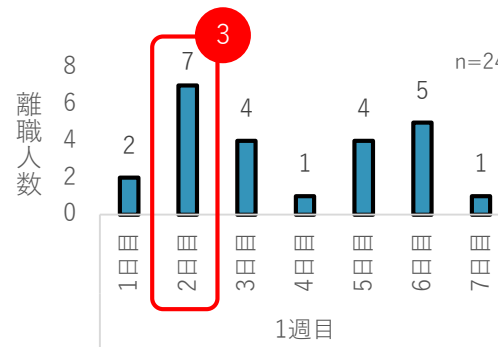
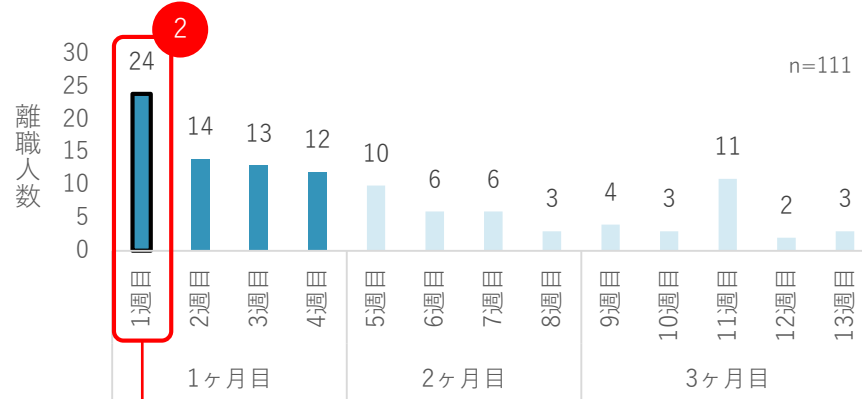
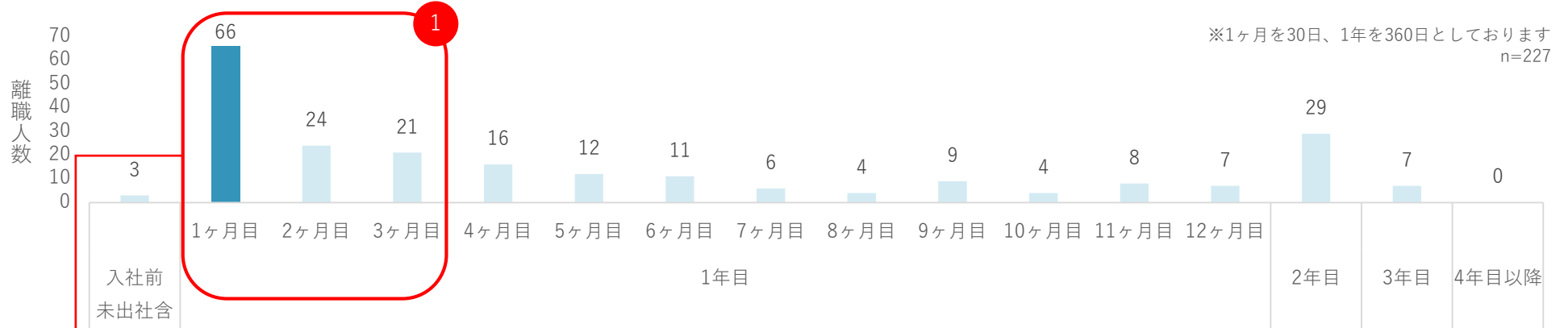
株式会社テガラミル

1. 離職ボリューム

- 対象：2015年12月～2018年4月の離職者（n=227）



2. 離職タイミング（全体）



- ① 1ヶ月以内の離職ボリュームが最も多い（対象期間内離職者全体の約3割）。その後徐々に減少傾向
- ② 週別に見ると1週間以内の離職ボリュームが最も多く、その後徐々に減少傾向
- ③ 1週間以内のうち、2日目の離職ボリュームが最も多い（1週間以内離職者の約3割）が、各日離職者数は1桁のため、1週目内における離職ボリュームはあまりないと思われる

離職しやすい1週間・1ヶ月間の社員のコンディションに注意するとともに、離職要因を明確に引き出すことが肝要

2. 離職タイミング（拠点別）

n=111
(人)

	1ヶ月目				2ヶ月目				3ヶ月目					3ヶ月計	全期間 離職者	3ヶ月以内 離職率
	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目	6週目	7週目	8週目	9週目	10週目	11週目	12週目	13週目			
就業先A	7	2	7	3	3	1	1		1	2	3	1	2	33	66	50%
就業先B	2	1	1	4	1		1		2	1	5	1		19	23	83%
就業先C	6	8	3	3	4	3	2	2	1		3			35	73	48%
就業先D	9	2	1	1	1	2	2						1	19	56	34%
就業先E		1	1	1	1			1						5	9	56%

- ① 離職者数の多い就業先A・就業先Cにおいて、1ヶ月以内の離職ボリュームの多さが顕著に表れている
- ② 就業先Dにおいても1週間以内の離職ボリュームが最も多いが、3ヶ月以内離職率で見ると他拠点と比較してやや低いため、早期離職に加えて中長期在籍者の離職防止策も必要と思われる

2. 離職タイミング（年代別）

	1ヶ月目				2ヶ月目				3ヶ月目					3ヶ月計	全期間 離職者	3ヶ月以内 離職率
	1週目	2週目	3週目	4週目	5週目	6週目	7週目	8週目	9週目	10週目	11週目	12週目	13週目			
10代	2			2			3		2	1	5		2	17	20	85%
20代	5	3	3	3	3	3		2	1		2			25	54	46%
30代	3	2	3	1	2		1			2		1		15	27	56%
40代	7	1	6	4	3	1	2		1		2			27	64	42%
50代	5	5		2	1	2						1		16	39	41%
60代以上	2	3	1		1			1			2		1	11	23	48%

n=111
(人)

- ① 10代を除く他年代にて、1ヶ月以内の離職が集中している
- ② 10代に関しては、1ヶ月以内の離職ボリュームは多くはないが、3ヶ月以内離職率は85%と他年代と比較して高い